

この一枚で、"電磁環境"が変わる

vol.04

BUSTERAID

パスタレイド_®



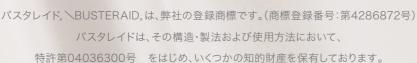
BUSTERAID

バスタレイド®

クリーンな電磁環境を実現する 電磁干渉抑制体です。

「バスタレイド。」の秘密は、その独自の構造にあります。微細な磁性金属片が重なり合う 「青葉」の如く方向を揃えて密に重なり合ったミクロな構造が、 フェライトを凌駕する優れたノイズ抑制効果の源泉です。

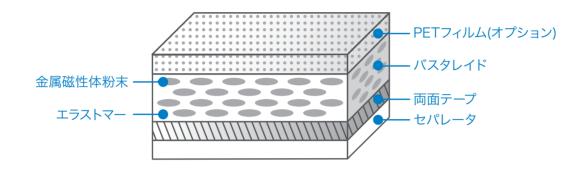






ノイズ抑制シートバスタレイド®は、ミクロンオーダーの金属磁性体粉末を樹脂中に分散・混合し、シート化した複合磁性体であり、電子機器から発生する高周波ノイズを効果的に抑制するシート状ノイズ対策部品です。

製品構成



仕様

●難燃UL94 V-0タイプ ●高透磁率タイプ ●GHz帯高性能タイプ ●SHF帯タイプ

特長

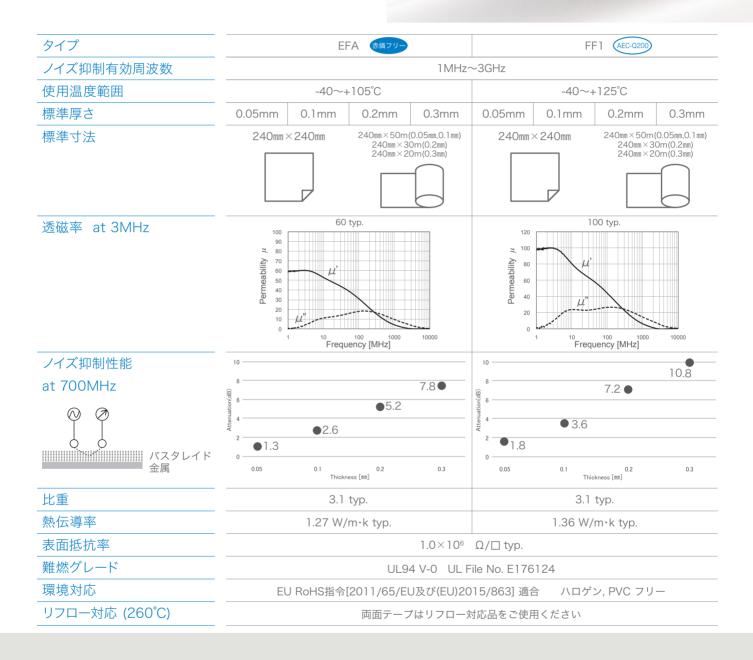
- ●高透磁率を有しているので薄くても高いノイズ抑制効果を実現。
- ●柔軟性があるシート状のノイズ対策製品。
- ●貼るだけでノイズ対策が可能。
- ●形状加工が容易。
- ●スペースの制約がある薄型製品に最適。
- ●MHz帯域からGHz帯域まで幅広く対応。

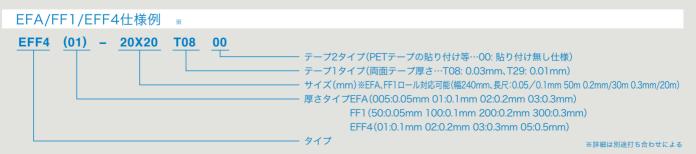
用途





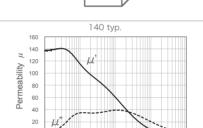
難燃UL94 V-0タイプ







タイプ	EFF4 (AEC-0200)				
ノイズ抑制有効周波数	1MHz~3GHz				
使用温度範囲	-40~+125°C				
 標準厚さ	0.1mm	0.2mm	0.3mm	0.5mm	
 標準寸法	240mm×240mm				



透磁率 at 3MHz

ノイズ抑制性能 at 700MHz



リフロー対応 (260°C)

			1	Frequency [MHz]	10000	
	20 - 18 - 16 -					20.0
ation(14 - 12 - 10 - 8 -		• _{8.0}		●12.0	
4	6 - 4 - 2 - 0 -	● 4.0	0.0			
		0.1	0.2	Thickness [mm]	0.3	0.5

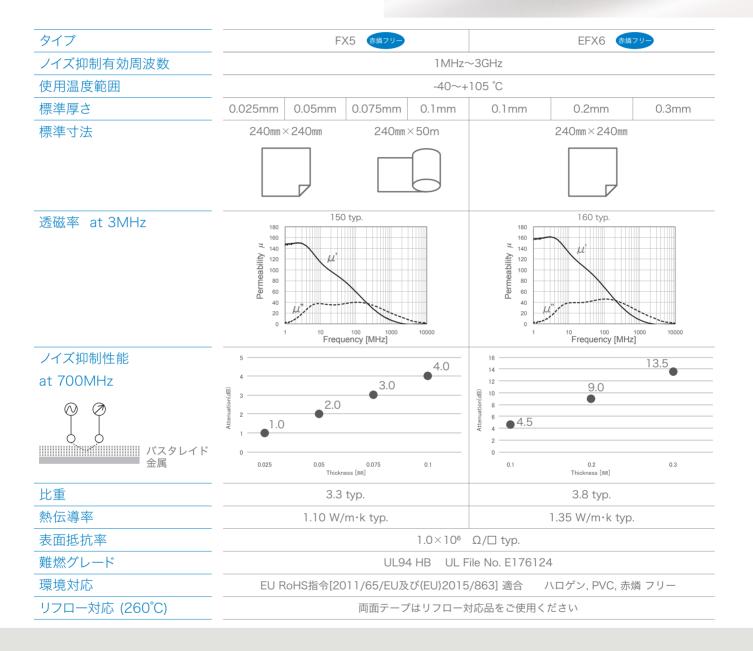
比重	3.7 typ.				
熱伝導率	1.52 W/m·k typ.				
表面抵抗率	1.0×10 ⁶ Ω/□ typ.				
難燃グレード	UL94 V-0 UL File No. E176124				
環境対応	EU RoHS指令[2011/65/EU及び(EU)2015/863] 適合 ハロゲン, PVC フリー				

両面テープはリフロー対応品をご使用ください



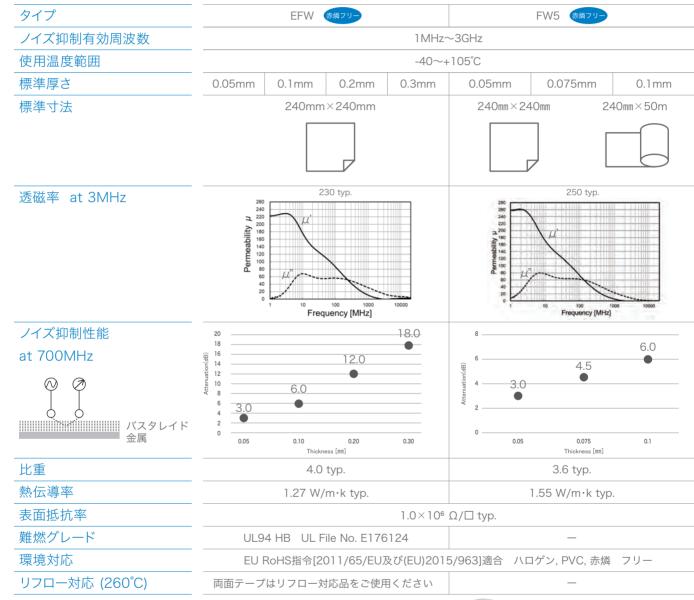


高透磁率タイプ









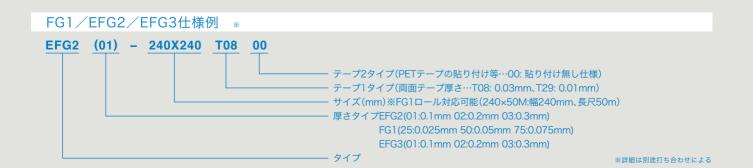




GHz帯高性能タイプ

Wi-Fi, GPS, 5G sub6

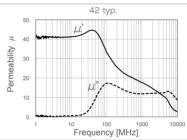
タイプ	FG1 赤燐フリー EFG			EFG2 赤燐フリー		
ノイズ抑制有効周波数	1GHz~10GHz					
使用温度範囲	-40∼+105 °C					
標準厚さ	0.025mm	0.05mm	0.075mm	0.1mm	0.2mm	0.3mm
標準寸法	240mm×2	240mm 240r	nm×50m		$240\text{mm} \times 240\text{mm}$	
透磁率 at 3MHz	# 40 House a fill of the fill	25 typ. 25 typ.	1000 10000 1z]	50	35 typ.	000 10000
ノイズ抑制性能				10		
at 2.4GHz	2 ————————————————————————————————————	1.0	1.5	8	F.0	7.5
	1.5 ————————————————————————————————————	1.0		Attenuation(dB)	5.0	
○ ○ 	0.025	0.05 Thickness [mm]	0.075	0	0.2 Thickness [mm]	0.3
比重		3.1 typ.			3.9 typ.	
熱伝導率	0.94 W/m⋅k typ. 1.09			1.05 W/m·k	typ.	
表面抵抗率	1.0×10 ⁶ Ω/□ typ.					
難燃グレード	UL94 HB UL File No. E176124					
環境対応	EU RoHS	S指令[2011/65/	/EU及び(EU)201!	5/963]適合 ハ	ロゲン, PVC, 赤燐	フリー
リフロー対応 (260°C)		両面ラ	ープはリフロー対	対応品をご使用く	ださい	



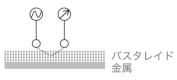


タイプ	EFG3 赤燐フリー				
ノイズ抑制有効周波数	1GHz~10GHz				
使用温度範囲	-40~+105 °C				
標準厚さ	0.1mm 0.2mm 0.3mm				
標準寸法	240mm×240mm				

透磁率 at 3MHz



ノイズ抑制性能 at 2.4GHz



リフロー対応 (260°C)

	10			
9	8		6.6	9.9
on(dE	6			
Attenuation(dB)	4	_3.3		
₹	2			
	0			
		0.1	0.2 Thickness [mm]	0.3

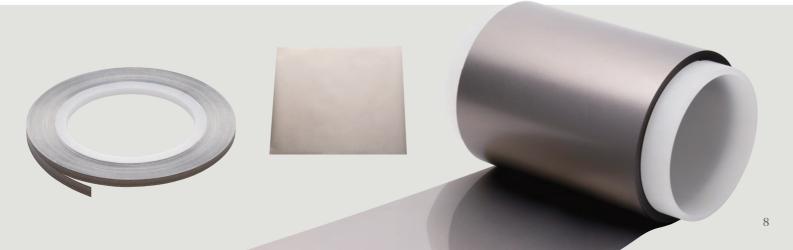
比重	4.1 typ.
熱伝導率	1.43 W/m⋅k typ.

表面抵抗率 1.0×10^6 Ω/\Box typ.

難燃グレード UL94 HB UL File No. E176124

環境対応 EU RoHS指令[2011/65/EU及び(EU)2015/963]適合 ハロゲン, PVC, 赤燐 フリー

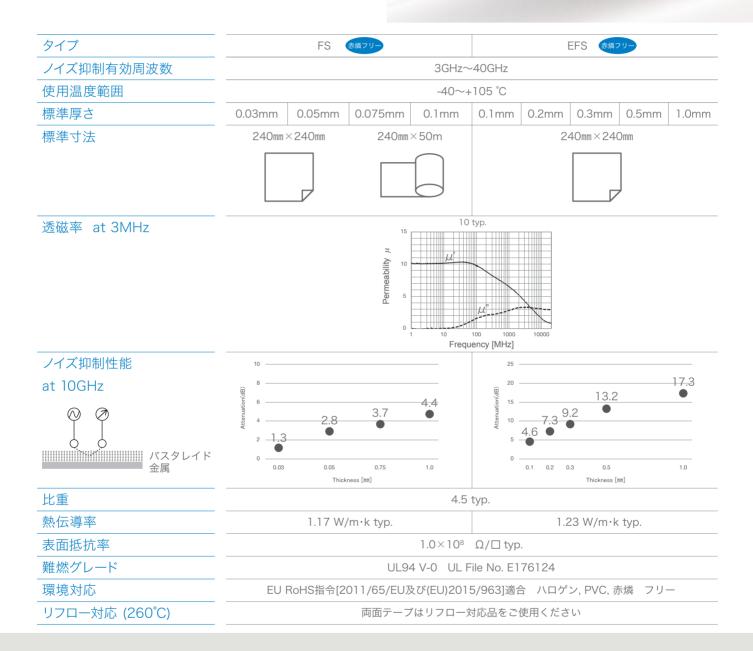
両面テープはリフロー対応品をご使用ください

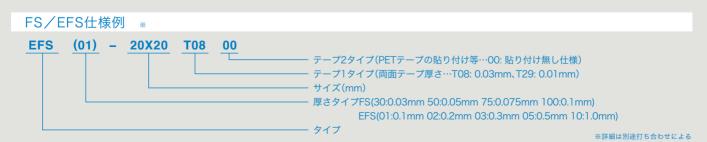




SHF帯タイプ

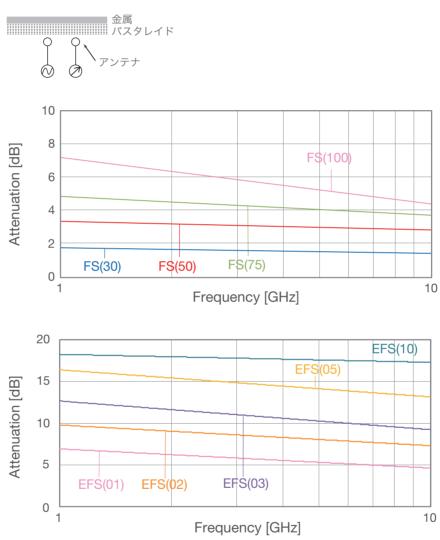
5G mm wave

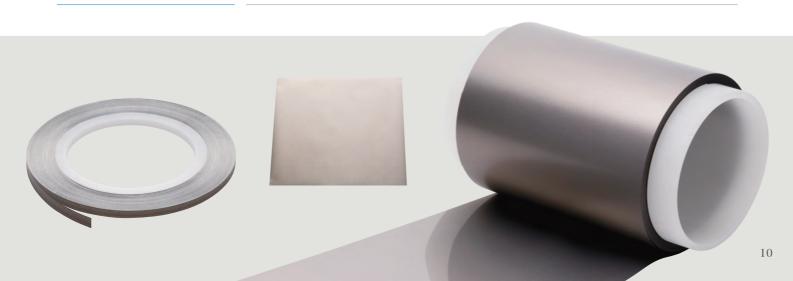






ノイズ抑制性能

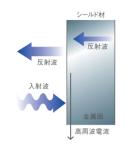




シールドと電波吸収体

●シールド材 (金属、導電性材料)

- ・透過波は非常に小さくできるが、入射波の 殆どが反射波となってしまう。
- ・金属表面に高周波電流が発生し、シールド接合面、開口部等の金属エッジ部から再放射 ノイズが発生する。

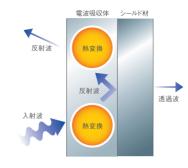


参考:吸収と反射の例

	吸収	反射
電波	電波吸収体	金属
光	黒色物	白色、鏡
音	吸収材、フェルト	剛体(コンクリート等)

●シールド材十 電波吸収体

電磁波吸収体の背面に金属板を 裏打ちすることで透過波、反射波を 小さくすることが出来る。



●電波吸収体

入射波

・電磁波エネルギーを熱エネルギーに 変換(吸収)し、反射を防ぐ。

雷波吸収体

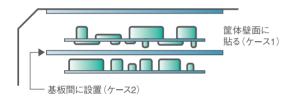
熱変換

透過波

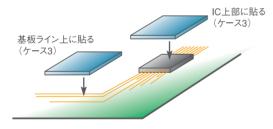
使用例

ケース1 筐体にシールドを施したいが不要輻射の反射が生じる。

ケース2 プリント基板間をシールドしたいが 基板内でのクロストークが増加して困る。

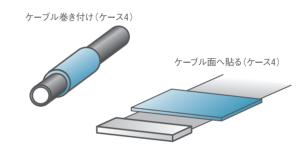


ケース3 LSI/ICからの不要輻射を抑止したい。

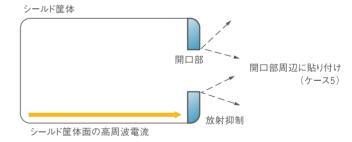


※導体部に接触する場合は絶縁処理を施して下さい。

ケース4 ケーブル等からの不要輻射を抑制したい。



ケース5 シールド開口部からの輻射ノイズ対策 (再放射ノイズ)を抑制したい。



納入形態参考例

●穴あけ・切り欠け・丸形状





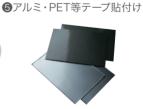
2ハーフカット



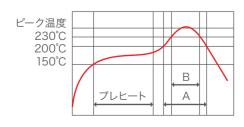
3リール



4ロール



推奨リフロープロファイル



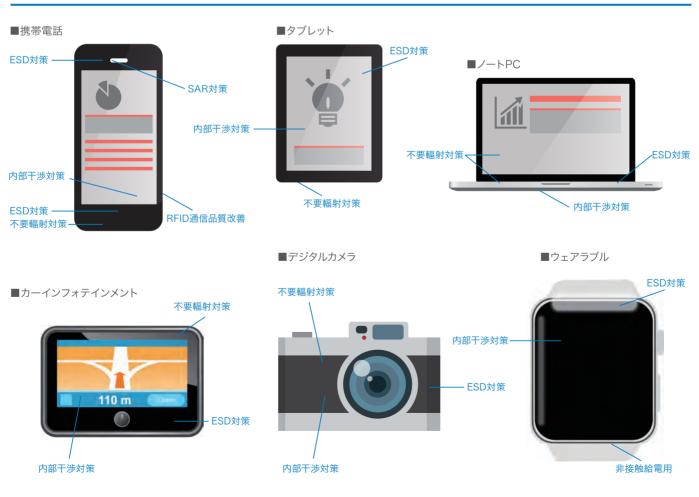
ピーク温度	
プレヒート	150~
Α	200°
В	230°
リフロー回数	

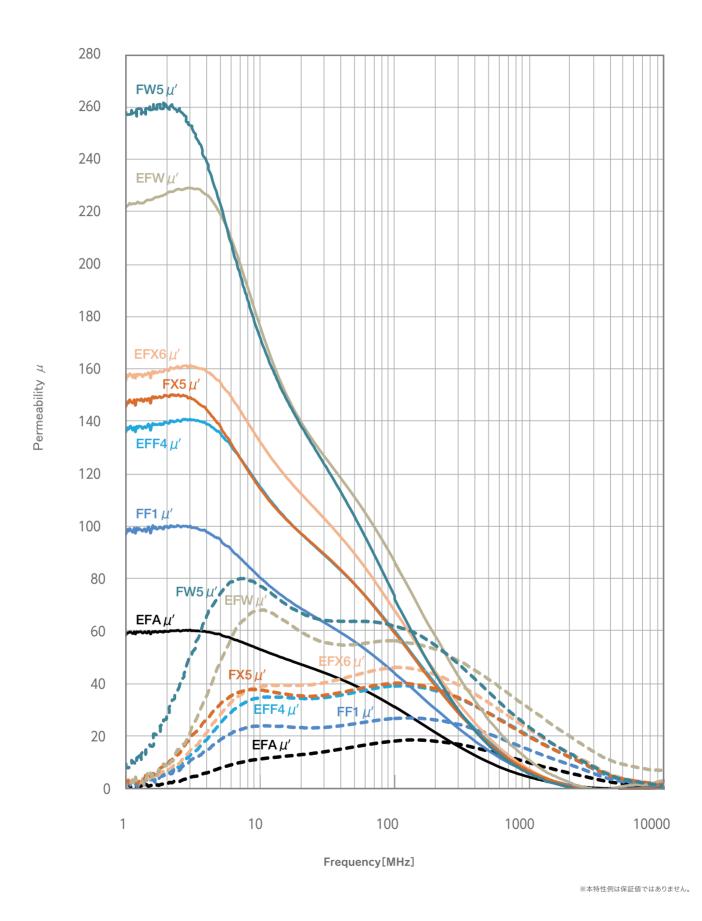
260°C
150~180°C90sec以内
200℃以上60sec以内
230°C以上40sec以内
2回以下

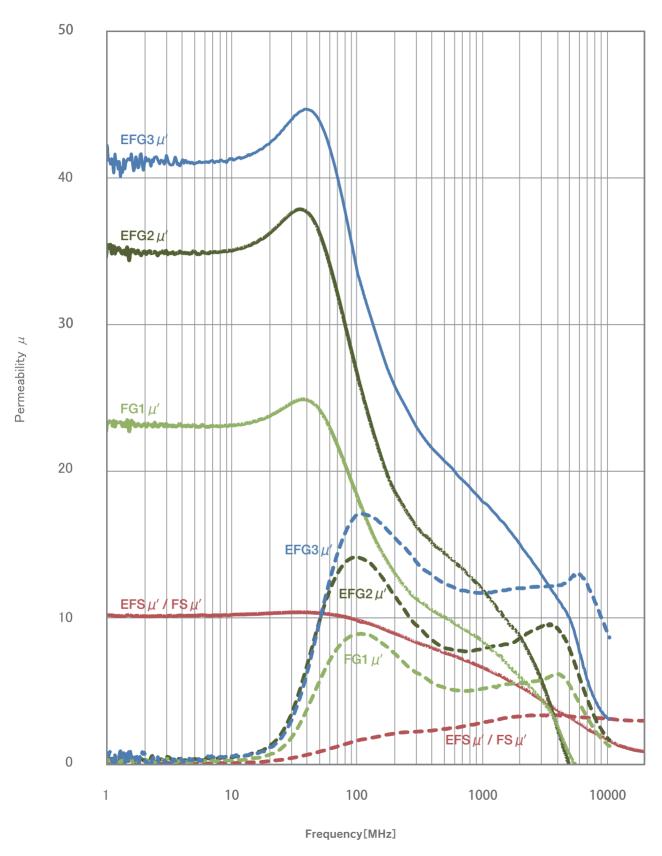
ノイズ抑制シート バスタレイド。のアプリケーション例

装置名	不要輻射対策	内部干渉対策	ESD対策	SAR対策	RFID通信距離改善 ワイヤレス充電効率改善
携帯電話ウェアラブル	●メインCPUに貼付	●液晶モジュール・カメラモジュール用FPC 及びLSIに貼付●メインCPUに貼付 →受信感度の改善	●液晶モジュール・ カメラモジュール用FPC 及びLSIに貼付 ●筐体の金属等に貼付	●アンテナ近傍·筐体に貼付	●ループアンテナに貼付 →通信距離改善 ●ループコイルへ貼付 →充電効率の改善
DSC/DVC	●CCDモジュールFPC、 画像処理LSl、 メモリスロットに貼付	●基板上に貼付	●基板上、FPCに貼付 ●筐体の金属等に貼付		●ループアンテナに貼付 →通信距離改善
ノートPC/ タブレット	● CPU、GPUに貼付 ● 液晶パネル内 ケーブルに貼付	●メモリ、SSD上に貼付 ●ワイヤレスLAN、 LTEモジュールに貼付	●CPU、GPUに貼付 ●筐体の金属等に貼付		●ループアンテナ、 周辺金属部に貼付 →通信距離改善
カーインフォテインメント	●液晶ディスプレイ、 FPC基板に貼付 ●コントロールBOXに貼付	●GPS受信帰、TVチューナー に貼付●液晶用LSIに貼付 →ラジオ感度改善	●筐体の金属等に貼付		
基地局、光送受信モジュール	●LDドライバ開口 部周辺に貼付	●筐体内部、LSIに貼付 →エラーレート改善			
無線LAN (Wi-Fi)、他		●ケーブル、同軸ケーブル RFモジュールに貼付 →感度UP			
NFCタグ					●ループアンテナ、 周辺金属部に貼付 →通信距離改善

アプリケーション例(イメージ)



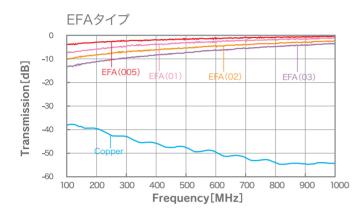


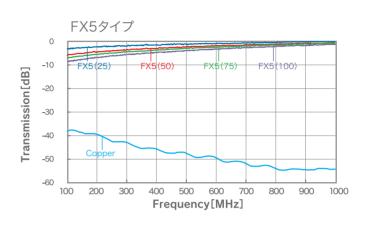


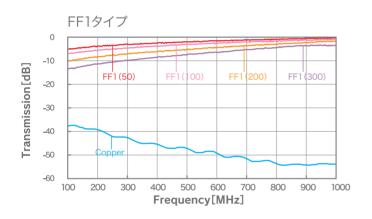
※本特性例は保証値ではありません。

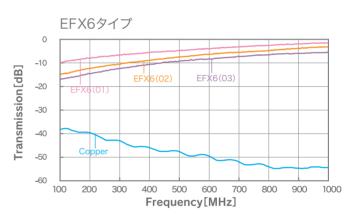
マイクロループアンテナを用い、透過減衰レベルを測定した結果を示します。

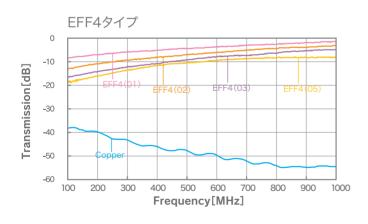
透過減衰レベル

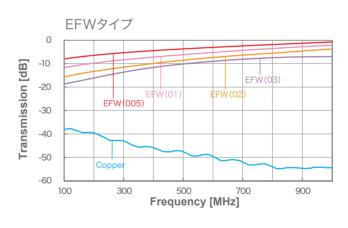






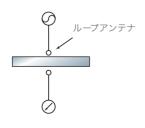


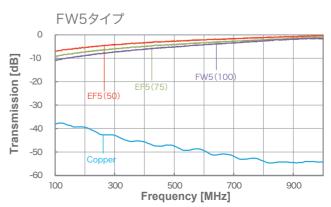




当社測定系

透過減衰特性

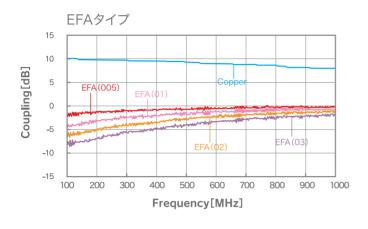


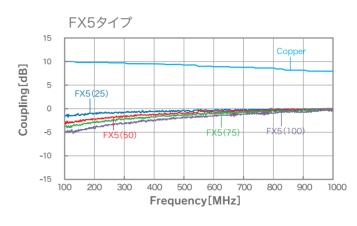


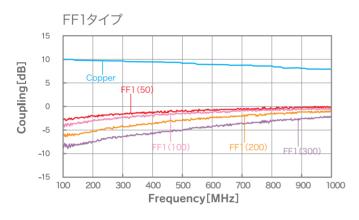
近傍界における放射性雑音抑制効果特性

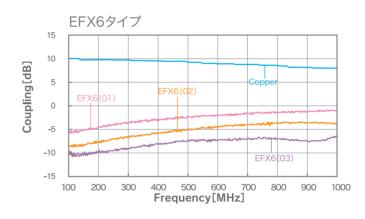
マイクロループアンテナを用い、結合減衰レベルを測定した結果を示します。

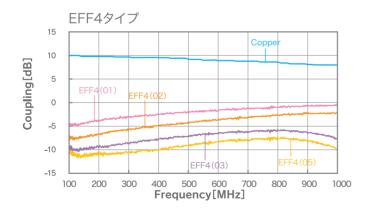
結合減衰レベル

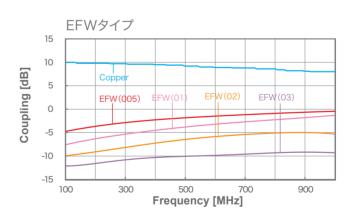






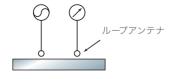


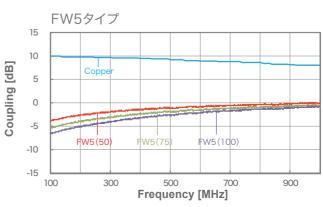




当社測定系

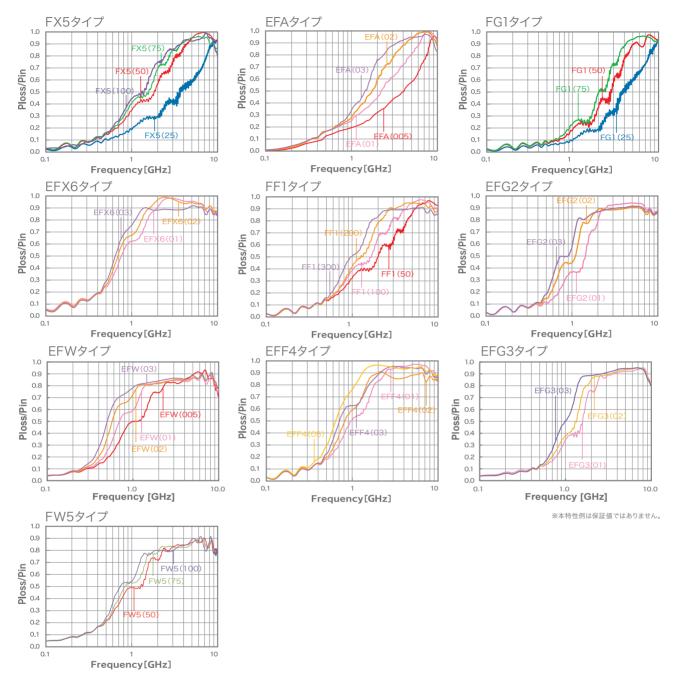
結合減衰特性





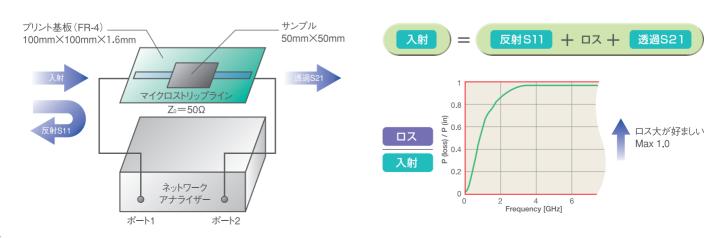
伝導性雑音抑制効果特性

 $Z_0=50\Omega$ 系MSL(Microstripline)上に、バスタレイド。を配置し、ネットワークアナライザによりS11およびS21の伝送特性を測定し、その結果から伝送損失を算出した結果を示します。



当社測定系

グラフの見方



使用上の注意

●取り扱い上の注意

- ・高温多湿を避け、直射日光の当たらないところで保管してください。 温度40℃、湿度70%RH以下の環境下で保管ください。
- ・本カタログに記載の表面抵抗値は、回路パラメータの指標として 記載しており、製品の絶縁性能を示す値では有りません。また、極端な 外的圧力(押しつけ等)により抵抗値が小さくなる場合があります。
- ・本製品は、絶縁体では有りません。非絶縁物 (=導体)としてお取り扱い頂き、ご使用の際は、シート表面および端面には直接導体部を接触させないようご注意ください。
 - 導体部に接触の可能性がある箇所へご検討の際は、必ず絶縁処理を施してからご利用ください。

● 製品の取り扱いについて

- ・本カタログに記載されている特性、定格、使用範囲を逸脱して使用された結果発生した不具合につきましては、保証致しかねますのでご了承ください。
- ・本カタログの製品は、一般的な電子機器への使用を意図しています。きわめて高度な信頼性が要求され、製品の不具合により直接 人命に係わるような機器、装置への使用を検討される場合は、事前に弊社販売窓口までご相談下さい。
- ・製品の品質・信頼性の向上には万全を期しておりますが、誤った 使用方法により人身事故、火災事故、社会的損失を生じる恐れが あります。使用方法についてご不明な点がありましたら、弊社営 業窓口までご相談ください。
- ・本製品を使用したことにより、第三者の工業所有権に関わる問題 が発生した場合、弊社製品の構造、製法に関わるもの以外につき ましては、弊社はその責を負いませんのでご了承ください。

● 特性値の保証について

・本カタログ上の値は、製品単体での特性・品質を保証するものです。 ご使用に際しては使用する製品に実装された状態で事前に必ず 評価・確認を行ってください。

- ・お客様で製品加工(形状加工)を行う場合の注意事項としまして 本製品の形状加工を抜き型およびカッティングマシン等を用いて 行う際は、加工方法によっては、シートの端面および表面からバリや こすれ等により粉粒がこぼれ落ちる場合があります。実装する場所 によっては装置性能に悪影響を及ぼす可能性がありますのでご注意 ください。
- ・粘着テープによる取り付けの際は、必ず装着面のゴミ、ホコリ、油分、水分等を取り省いてください。
- ・本製品が外国為替および外国貿易管理法の規定により、規制貨物等(または役務)に該当する場合には日本国外に輸出する際に、同法に基づき日本国政府の輸出許可が必要です。
- ・本製品は輸出令別表第1の16項の対象貨物です。従い当該貨物 を輸出令別表第3に掲げる国以外へ輸出する場合には、客観条 件における最終需要者の用途、取引の態様、条件等からみて、大 量破壊兵器等への開発などに用いられないことが明らかな場合 を除き、経済産業大臣の輸出許可が必要です。
- ・本カタログに記載されている技術的な情報の誤った理解、または 不適切な判断等で生じた損害につきましては責任を負いかねます のでご了承ください。また、本内容は今後、予告なしに変更される 場合がありますので、最新の情報については弊社営業窓口までお 問い合わせください。なお、本カタログに記載された内容の無断 転載や複製はご遠慮願います。
- ・カタログに記載されている品名、仕様は、改良のため予期無く変更 あるいは製造を中止することがあります。ご使用に際しては必ず納入 仕様書をご請求の上内容を確認ください。

環境影響物質情報

バスタレイド。には下記の物質は使用しておりません。

(1)オゾン層破壊物質

- ・CFC(クロロフルオロカーボン)
- ・ハロン
- •四塩化炭素
- ・1,1,1ートリクロロエタン
- ・HCEC(ハイドロクロロフルオロカーボン)
- ・HBFC (ハイドロブロモフルオロカーボン)
- ・臭化メチル

(2) EU RoHS指令[2011/65/EU及び(EU)2015/863]で規定 されている物質

- ・鉛とその化合物
- ・水銀とその化合物
- ・カドミウムとその化合物(プラスチック等の含有率は、5ppm未満)
- ・6価クロム化合物
- ・PBB (ポリブロモビフェニール) 類
- ・PBDE (ポリブロモジフェニルエーテル) 類
- ・DEHP(フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)
- ・BBP(フタル酸ブチルベンジル)
- ・DBP(フタル酸ジ-n-ブチル)
- ・DIBP(フタル酸ジイソブチル)

(3) その他の環境影響物質(例)

- ・PCB (ポリ塩化ビフェニル)類
- ・ポリ塩化ナフタレン類
- ・ヘキサクロロベンゼン
- ・有機すず化合物(トリブチルすず類/トリフェニルすず類)
- 石綿(アスベスト)
- ・アゾ化合物
- ・塩素化パラフィン類

(塩化パラフィン、塩素化パラフィン、クロロパラフィン)

- •放射性物質
- ・PVC(ポリ塩化ビニル)

*詳細は、別途お問い合わせください。



販売拠点

セールス&マーケティング本部

東京営業グループ

〒101-8362 東京都千代田区西神田3丁目8番1号(千代田ファーストビル東館) TEL. (03) 3515-9192 FAX. (03) 3515-9188

名古屋営業グループ

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目15番15号(豊島ビル) TEL. (052) 211-0131 FAX.(052)211-0134

〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目1番14号(住友生命新大阪北ビル) TEL. (06) 6398-5321 FAX. (06) 6398-5331

ディストリビューションセールスグループ

〒101-8362 東京都千代田区西神田3丁目8番1号(千代田ファーストビル東館) TEL. (03) 3515-9180 FAX. (03) 3515-9181

TOKIN Korea Co., Ltd.

ご使用に際して

N tower garden building 8F, 26, Hwangsaeul-ro 200beon-gil, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Republic of Korea, 13595 Phone: +82-31-712-4797 Fax: +82-31-712-5866

技術お問合せ先

(キャパシタ製品)

キャパシタ事業部販売推進部

〒101-8362 東京都千代田区西神田3丁目8番1号(千代田ファーストビル東館) TEL (03) 3515-9264 FAX (03)3515-9261

(EMC/ノイズ対策製品、材料・マグネット、圧電製品、センサ・モジュール製品) マグネティック・センサ&アクチュエータ事業本部販売推進部

〒101-8362 東京都千代田区西神田3丁目8番1号(千代田ファーストビル東館) TEL. (03) 3515-9260 FAX.(03)3515-9261

(EMC計測サービス・EMCコンサルティング) 株式会社トーキンEMCエンジニアリング

〒213-0023 川崎市高津区子母口398番地 TEL. (044) 751-5331 (代表) FAX. (044) 751-5330

●技術お問合せ先/マグネティック・センサ&アクチュエータ事業本部販売推進部 TEL.(03)3515-9260 FAX.(03)3515-9261 〒101-8362 東京都千代田区西神田3丁目8番1号(千代田ファーストビル東館)

● 本カタログに記載されている品名・仕様は、改良のために予告無く変更、あるいは製造を中止する事があります。ご使用に際しては、必ず納入仕様書をご請求の上、内容をご確認下さい。

本カタログの記述内容は、部品単体での特性、品質を保証するものです。使用に際しては、使用する製品に実装された状態で、必ず評価・確認を行って下さい。
 本カタログに記載されている特性、定格、使用範囲を逸脱して使用された結果できたです。使用に際しては、保証致しかおますのでご了承下さい。
 本カタログの製品は、一般的な電子機器への使用を意図しています。きわめて高度な信頼性が要求され、製品の不具合により直接人命に係わる様な機器、装置への使用を検討される場合は、

事前に弊社販売窓口まで活相談下さい。
製品の品質・信頼性の向上には万全を期しておりますが、誤った使用方法により人身事故・火災事故・社会的損失を生じる恐れがあります。使用方法についてご不明な点がありましたら、

弊社営業窓口までご相談下さい。

◆ 本製品を使用したことにより、第三者の工業所有権に関わる問題が発生した場合、弊社製品の構造、製法に係わるもの以外につきましては、弊社はその責を負いませんので、ご了承下さい。

◆ 本製品が外国為替及び外国貿易法の規定により、規制貨物等(または役務)に該当する場合には、日本国外に輸出する際に、同法に基づき日本国政府の輸出許可が必要です。

◆ 本製品は輸出令別表第1の16項の対象貨物です。従い当該資物を輸出令別表第3に掲げる国以外へ輸出する場合には、客観条件における最終需要者の用途、取引の態様、条件等からみて、

・ 大量破壊兵器等への開発などに用いられないことが明らかな場合を除き、経済産業大臣の輸出許可が必要です。

◆ 本カタログの記載内容は2023年10月現在の物です。







